

# 図書館情報学橋会会報 第 28 号 (通号 34 号)

2022 年 12 月 発行

発行者 図書館情報学橋会

## 図書館情報学橋会コロナ禍の中の運営について

図書館情報学橋会 会長 寺沢白雄

図書館情報学橋会会報第 28 号の誌面にて、本会の運営についてご報告をさせていただきます。

2020 年 3 月から日本国内において、拡大した新型コロナウイルスによる感染が社会、経済、医療、教育などに及ぼした影響は甚大で、現在でもその収束の兆しが見えない状況です。

図書館情報学橋会総会につきましては、2020 年度以来対面での開催ができない状況が続き、会員の皆様には大変ご心配をおかけしていることをお詫びいたします。合わせて、図書館情報学橋会の各種事業の実施が滞っていることにご理解を賜りますようお願いいたします。

このような中、2022 年 9 月 19 日に開催 (ZOOM 利用) した 2022 年度第 1 回理事会におきまして、現状の打開のため、総会について以下のような臨時的な取扱いをすることを決定しました。

1. 2020 年度、2021 年度及び 2022 年度の対面あるいは書面での総会を開催しない。
2. 2020 年度から 2022 年度の総会で審議が必要な

事業報告及び決算、事業計画及び予算、役員選出等については 2022 年度第 1 回理事会で一括して審議し、その結果を会員に文書で報告することにより総会に代える。

3. 2023 年度の総会については新型コロナウイルス感染状況に鑑み、開催の時期と方法を決定する。

理事会において決定した事項は以上です。

本来であれば、オンラインによる会議などを積極的に利用し、会の運営を滞らせないようすべきところでしたが、各役員とも本業をもつてのことですので、ご理解を賜りたくてお願いいたします。

役員一同、本会の今後の運営についても協議をしてまいります。今後とも、図書館情報学橋会の活動にご支援、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染が収束し、新たな日常が始まることを切に願っています。

(てらさわ あきお [図大 63 修 1988])

## ● 議 案 報 告 ●

### 1. 2019 年度事業報告

#### 1. 総会の開催

2019 年 7 月 21 日 (日) に、任意団体図書館情報学橋会として 2019 年度総会 (通算第 22 回) を開催した。

#### 2. 筑波大学行事への参加見合わせ

2019 年度の卒業式 (学位授与式、2020 年 3 月 25 日 (水)) は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来賓の出席は中止となった。なお、卒業

生への橘会入会案内資料の配布は実施した。

### 3. 会報の発行

「図書館情報学橘会会報」第26号(通号32号)を2019年(令和元年)12月に発行した。

「図書館情報学橘会会報」第27号(通号33号)を2020年(令和2年)3月に発行する準備を完了した。

### 4. 同窓会管理システムの導入

橘会の会員管理業務の負担軽減を目指し、同窓会管理システムの導入を検討し、同窓会管理システム alumnet (イーストゲート社) の仮導入を決定し、試行運用を開始した。

## 2. 2020年度事業報告

2020年度は新型コロナウイルス感染拡大により、橘会の事業もほぼ停滞し、定期総会などの開催も行えなかった。なお、運営にかかる支出等が発生するため、前年度決算のための会計監査はオンラインにより実施した。

## 3. 2021年度事業報告

新型コロナウイルス感染拡大により、前年度に引き続き理事会、定期総会等の開催を行わなかった。運営にかかる支出等が発生するため、前年度決算のための会計監査をオンラインにより実施した。

## ◇知識情報・図書館学類の状況：2020年度◇

筑波大学 情報学群 知識情報・図書館学類長 呑海 沙織

### 1) 在籍者数

2020.5.1現在

区分	人数(内女性)	男性比
1年	105(44)	58.1%
2年	103(43)	58.3%
3年	113(63)	44.2%
4年	131(59)	55.0%
合計	452(209)	53.8%

※定員100名+3年次編入10名

### 2) 主専攻別人数(3年次に主専攻に配属)

主専攻	教員	3年	4年
知識科学	15	30	37
知識情報システム	13	31	45
情報資源経営	15	49	49

### 3) 進路状況

2020.5.1現在

進路	2020	参考2019
企業	54(47.8)	68(59.1)
図書館・公務員・教員	17(15.0)	24(20.9)
大学院進学	27(23.9)	17(14.8)

研究生	2(1.8)	0(0.0)
就活中	6(5.3)	1(0.9)
公務員試験等受験予定	2(1.8)	0(0.0)
進学準備	0(0.0)	1(0.9)
その他	5(4.4)	4(3.5)
合計	113(100)	115(100)

※カッコ内は比率

### 4) 国際インターンシップ

新型コロナウイルス感染症拡大のため、2020年度は実施しませんでした。

### 5) 入試志願者数

区分	定員	2020	参考：2019
AC*	5	16(3.2)	31(6.2)
推薦	40	65(1.6)	89(2.2)
前期	40	130(3.3)	146(3.7)
後期	15	86(5.7)	115(7.7)
全体	100	297(3.0)	381(3.8)
編入	10	45(4.5)	51(5.1)
私費留学生	若干名	4(-)	6(-)

※カッコ内は倍率(志願者数/定員)

\* アドミッションセンター入試

## 6) 教員の異動

逝去 2019. 12. 17 平久江祐司教授

退職 2020. 3. 31 松本紳教授

担当学類変更 2020. 1. 1 若林啓助教授

新任 2020. 1. 1 高良幸哉助教

新任 2020. 3. 16 伊藤寛祥助教

新任 2021. 3. 1 村田光司助教

筑波大学では、2021 年度入試から総合選抜方式を導入しました。総合選抜方式とは、入学後に学問分野を俯瞰しながら専門を定め、自らのキャリアを主体的に切り拓くことを望む人のための筑波大学独

自の選抜方法です。総合選抜で入学した学生は、1年次に総合学域群に所属し、2年次から各学類へ移行します。知識情報・図書館学類では、全学でも最大の45名を受入れ定員としています。

2020 年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、授業やイベントがオンラインで実施されたり、中止されたりしました。オンライン授業では、場所を問わず受講でき、時間を有効活用できるなどのメリットがある一方で、オンライン授業になじめない学生をどのようにサポートするかが大きな課題となっています。ウィズコロナ/アフターコロナに向けて模索する日々がしばらく続きそうです。

## 情報学学位プログラムの状況：令和3年度

学位プログラムリーダー 佐藤哲司

2020 年 4 月に図書館情報メディア専攻/研究科から情報学学位プログラムに移行して、早 1.5 年が経過しました。この間に新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が拡大し、学生はもとより教員もオンライン授業への対応で悪戦苦闘してきました。

### (1) 学生の動向

博士前期課程の募集人員は前身となる専攻の 37 名から 54 名に増やしましたが、おかげさまで 2.5 倍程度の受験生を集めることができました（詳細は以下の URL 参照）。

<https://informatics.tsukuba.ac.jp/applicants/examination-result/>

受験生の内訳を見ると、海外からの留学生も増えている一方、図書館あるいは図書館情報学を学びの核とする学生が減ってしまっている現実もあります。これは、単に学位プログラムの名称が情報学に変わっただけでなく、図書館の多様な館種と博物館の歴史や実務について学べるカリキュラムを従前通り提供していることの周知・案内が不足していたと反省し、ウェブページの拡充を図ることとしました

(2021 年度秋公開予定)。詳細は、本頁右段中央部の QR コードあるいは下記 URL から今後確認いただければ幸いです。東京



キャンパス（文京校舎：茗荷谷駅近く）で平日夜間・土曜開講で、公共図書館、大学図書館、学校図書館や、文書館、博物館に関する講義科目や、「研究法基礎」「文献調査法」など社会人学生が研究に取り組む際の導入科目も開設しています。

<https://informatics.tsukuba.ac.jp/current-students/human-resource-master/course-registration-master/>

2021.8.1 現在の在籍学生数は、下記の表の通りです。博士前期課程(修士)は募集人員に対して 1.11 倍(=60/54)、博士後期課程は募集人員 12 名をやや超える程度の学生が在籍しています。

### ◆博士前期課程の在籍学生数

年次	男性	女性	合計
1年	45	17	62
2年	38	22	60
合計	83	39	122

◆博士後期課程の在学生数

年次	男性	女性	合計
1年	10	5	15
2年	9	2	11
合計	19	7	26

(2) 教員の動向

2021年3月(令和2年度)末で図書館情報メディア系長を務めてこられた松本紳教授が定年退職となりました。

学位プログラムでは、情報学を専任とする教員だけでなく他の学位プログラムから研究指導補助(副指導教員)として学生研究指導に関わっていただける兼担制度があります。現在は体育学や医学などからの兼担に限られていますが、今後、兼担教員の数が増えていくことが想定されます。

◆担当教員数の内訳

専任/兼担	男性	女性	合計
専任	46	13	59
兼担	2	1	3
合計	48	14	62

(3) COVID-19 対応

学位プログラム制への移行と時を同じくしてCOVID-19の拡大が現実となり、一新されたカリキュラムの下で教員は新しい科目の準備、しかもオンライン対応に追われました。学生の住居地(実家、下宿先)からネットワーク環境の調査を行い、必要であればWiFiルータの貸与なども並行して準備したことで、オンライン授業への支援ができました。残念であった事は、一部の海外留学生在が入国できずにいること、サークル活動や対面授業などを通しての学生間の交流が全くできなかったことです。COVID-19の終息には、今しばらく時間が掛かりそうであり、一層の学生ケアが課題となっています。

◇ 会員現勢 ◇

1. 会員数

会員数 1,421 2021年10月28日現在

2. 卒業校別内訳

卒業校	人数	卒業校	人数
文図講習所	38	図大図情	512
文図養成所	43	図大図情修	16
文図養成A	120	図大博前期	10
文図養成B	34	図大博後期	1
文図養成1B	3	筑図	134
文図養成2B	5	筑博図情修士	3
図短付養成	13	筑博図後期	3
図短図書館	242	筑博図情前期	6
図短文献情	62	筑図情専門学群	2
図短特養課	88	筑知情図学類	73
図大図情専	10	筑図情メ研科	3
		合計	1,421